（別紙１）

平成 24 年度　事業者健診データの取得に係る取組みについて

１．加入事業所への勧奨方法

（１）勧奨方法

○　文 書 勧 奨 ：　４１支部

○　電 話 勧 奨 ：　２４支部

○　訪 問 勧 奨 ：　３１支部

○　委 託 勧 奨 ：　１３支部

○　その他の勧奨 ：　　８支部

・事務説明会（協会・年金事務所）における提供依頼
・労働基準協会とトラック協会が実施している事業者健診時に勧奨文書を送付
・事業者健診データ未提出の区や出先機関に対し説明会を開催
・社会保険協会広報紙への掲載
・事業者健診を実施している健診機関に健診結果送付時に依頼文書の同封をお願いした。

（２）事業所選定方法

・健診対象者数で選定（生活習慣病予防健診未実施事業所）
・公的機関、医療機関の事業所を選定
・全事業所（納入告知書・健診申込書にチラシを同封）
・アンケートの結果から選定
・新適、編入事業所
・健康保険委員の事業所
・文書勧奨の結果に応じて電話、訪問事業所を選定
・一度問合せのあった事業所に実施
・署名活動で訪問した事業所

２．関係団体への協力依頼

・事業者団体　・労働基準協会　・社会保険協会　・社会保険委員会　・商工会議所　・商工会
・社会保険労務士会　・健診実施機関　・市区町村　・都道府県　・産業保健推進センター

３．地方労働局への協力依頼

（１） 24 年度に協力が得られた支部の取組み（24 支部）

地方労働局等との連名による勧奨通知及びチラシの送付	7 支部 ・3 者連名（地方労働局、県、支部）：3 支部 ・2 者連名（地方労働局、支部）：4 支部
地方労働局のＨＰ、広報誌への掲載、セミナー等でのチラシの配布、労働基準監督署内へのチラシの設置等	15 支部
事業所への勧奨時に地方労働局健康安全課長名の文書を同封	2 支部

（２）25 年度に協力が得られている支部（10 支部）

宮城支部、茨城支部、栃木支部、愛知支部、三重支部、滋賀支部、鳥取支部
岡山支部、福岡支部、沖縄支部

（３）25 年度に依頼（再）の支部（13 支部）　平成 25 年 5 月末現在

・依　頼　中：岩手支部、埼玉支部、神奈川支部、奈良支部
・依 頼 予 定：群馬支部、東京支部、富山支部、大阪支部、兵庫支部、山口支部、
愛媛支部、高知支部、宮崎支部

（別紙２）

平成 24 年度　特定健診とがん検診の同時実施について

1. 全国の市（区）町村数（H25.3.31 現在）

１，７４２市（区）町村

2. 上記１のうち集団健診を実施している市（区）町村数 ※1※2

１，４４６市（区）町村　（上記１に占める割合　　83.0%）

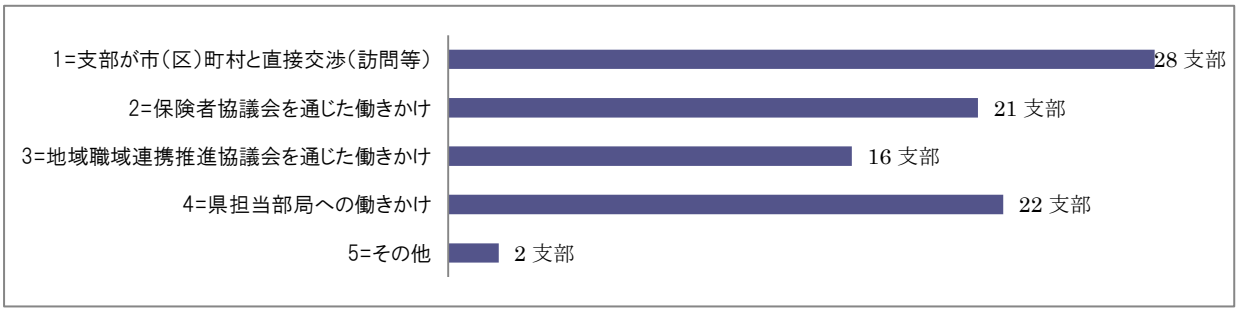
3. 上記２のうち協会けんぽの被扶養者も受診可能な市（区）町村数 ※1

１，０２８市（区）町村　（上記２に占める割合　　71.1%）

4. 上記３以外の市（区）町村を中心に協会独自で集団健診を実施している市（区）町村数

１４９市（区）町村

5. 同時実施に係る市（区）町村への働きかけについて

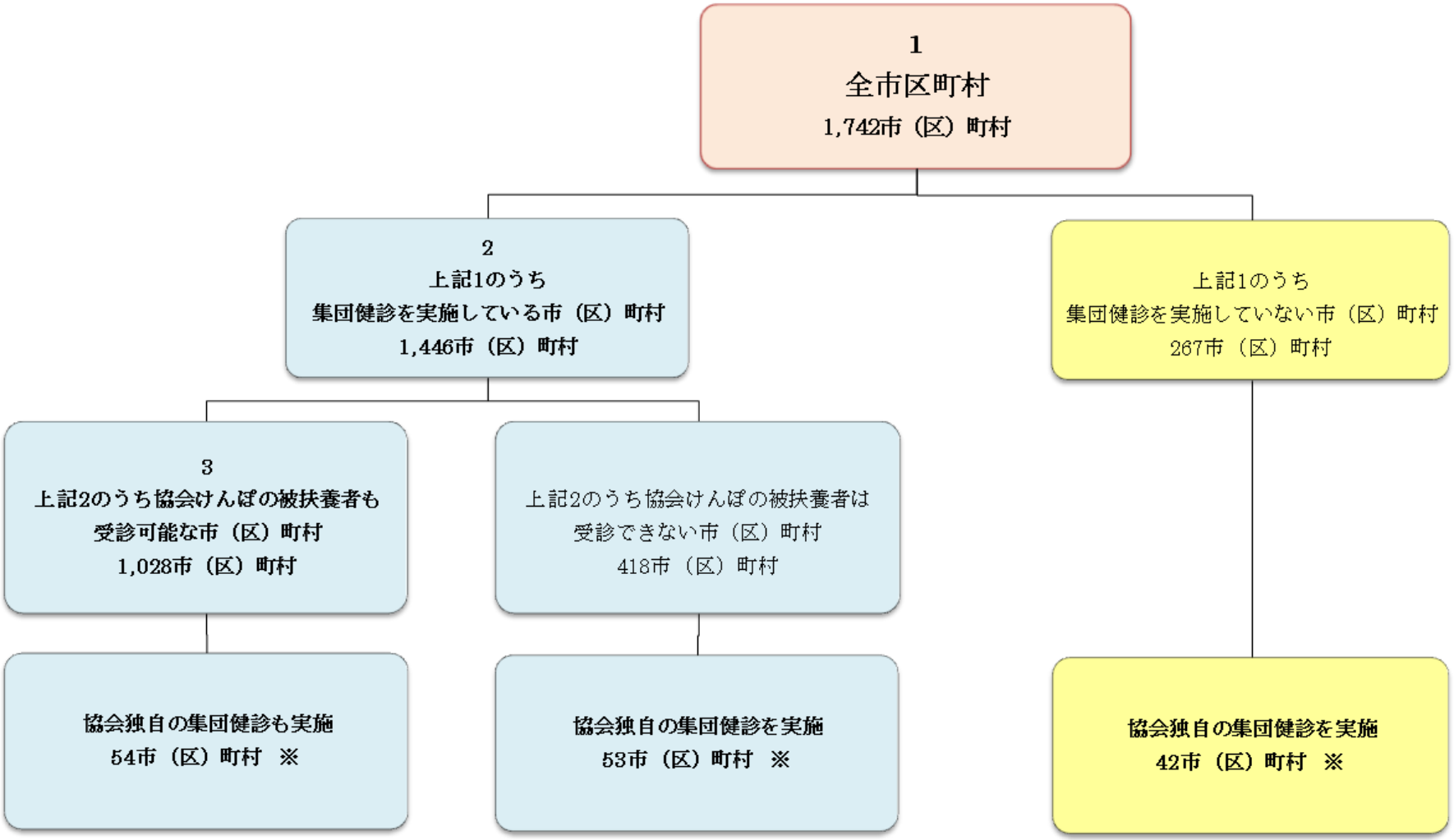


その他回答：・国保連合会のセミナーで依頼

・各市町村のがん検診委託機関を通じての依頼

※1　がん検診と特定健診の同時実施及び特定健診のみの集団健診の数を合算している。
※2　北海道支部は、175 市町村中 29 市町村について回答を得られなかった。

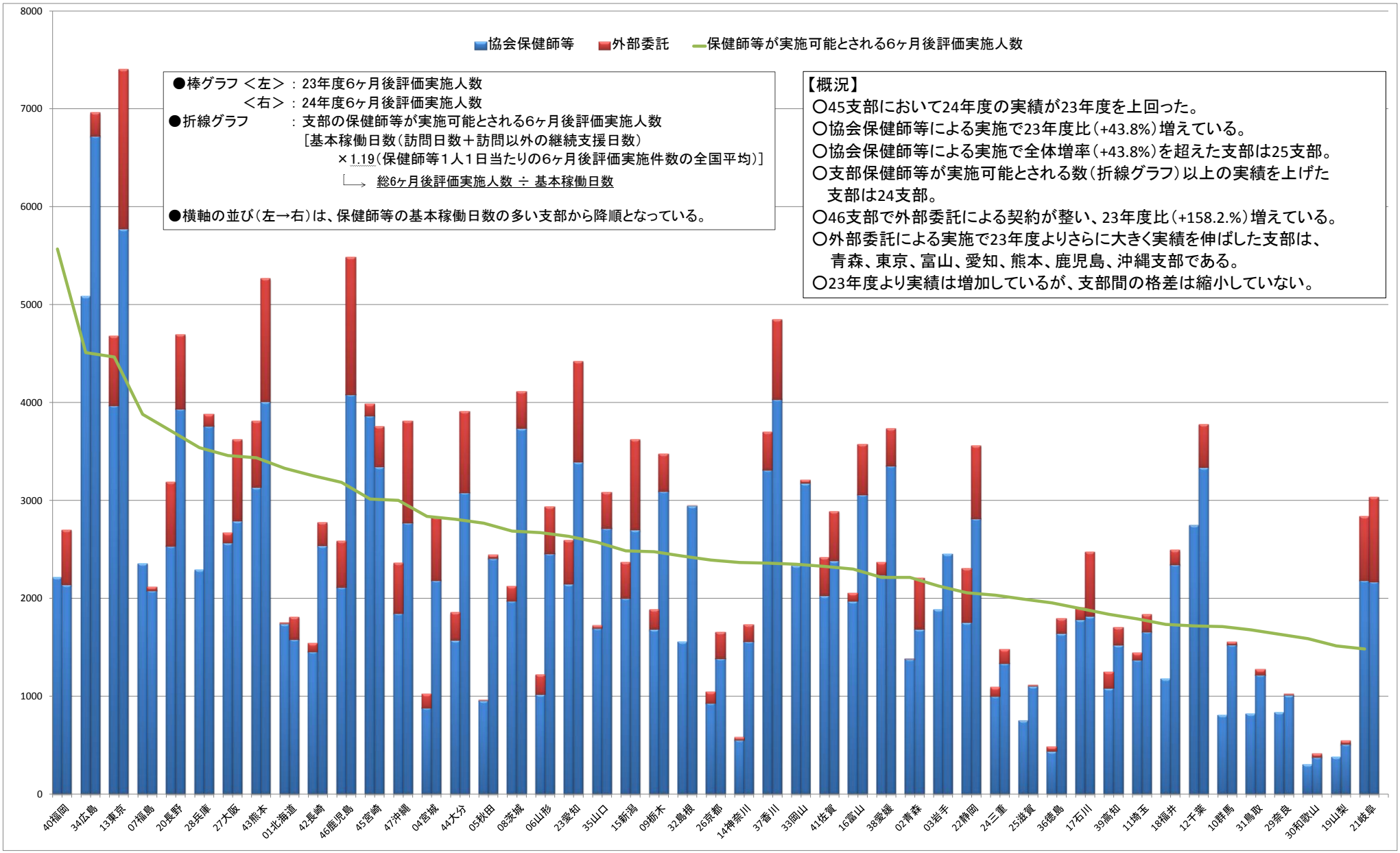
平成 24 年度　特定健診とがん検診の同時実施について―全体像―



※ 協会独自で集団健診を実施している市（区）町村数・・・**149 市（区）町村**

（別紙３）

24年度　特定保健指導の6ヶ月後評価実施人数の同期比較（4月～3月）

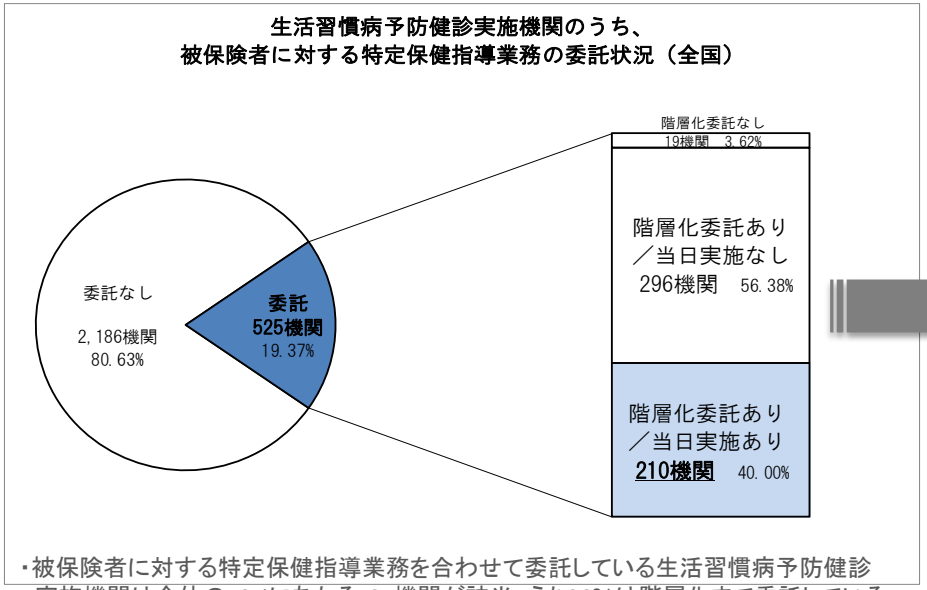


	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
24年度計画	4,100	3,374	3,700	3,921	1,632	3,669	4,182	4,912	4,159	3,135	3,564	5,191	17,148	4,228	4,340	3,458	3,612	2,393	1,980	3,370	4,993	6,049	11,140	3,079
実績	1,807	2,204	2,446	2,829	2,440	2,932	2,115	4,111	3,473	1,554	1,829	3,775	7,402	1,727	3,621	3,572	2,472	2,490	540	4,690	3,032	3,559	4,418	1,475
基本稼働日数	2,797	1,859	1,786	2,385	2,325	2,244	3,260	2,257	2,081	1,438	1,504	1,443	3,752	1,988	2,088	1,931	1,592	1,457	1,273	3,116	1,245	1,729	2,212	1,707

	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
24年度計画	2,605	4,283	10,055	5,300	2,280	1,617	1,320	2,330	7,524	9,055	2,723	1,949	5,100	5,722	2,742	6,400	3,432	3,450	8,556	6,178	4,690	7,887	6,026	222,553
実績	1,111	1,651	3,618	3,879	1,023	410	1,270	2,945	3,206	6,956	3,082	1,786	4,843	3,729	1,698	2,695	2,885	2,769	5,262	3,907	3,754	5,478	3,805	142,275
基本稼働日数	1,674	2,010	2,906	2,974	1,371	1,335	1,410	2,044	1,974	3,791	2,161	1,641	1,983	1,860	1,544	4,680	1,955	2,733	2,888	2,359	2,533	2,677	2,522	102,482

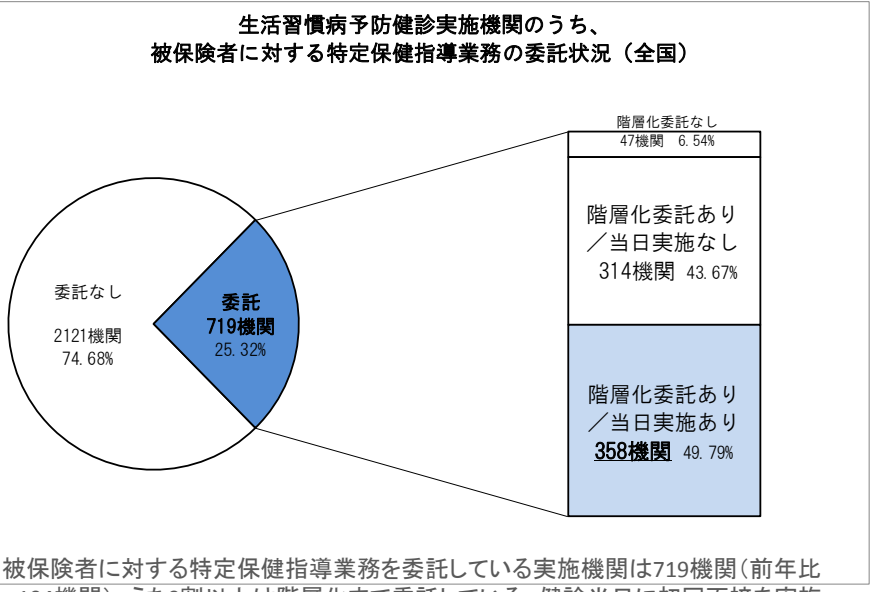
24年度から、被保険者に対する特定保健指導の業務委託契約について、健診当日に初回面接を実施する体制を整備する機関及び、事業所へ訪問して初回面接を実施する機関は、委託料の単価上限を集合契約Aと同額まで引き上げた。

23年度　健診実施契約締結状況調査結果（平成23年9月30日現在の調査結果）



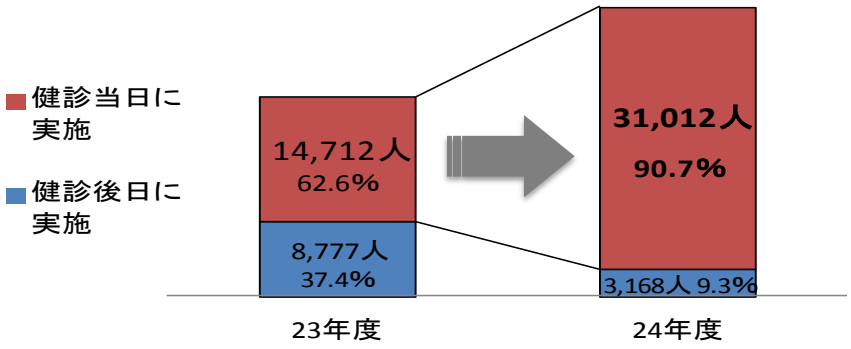
・被保険者に対する特定保健指導業務を合わせて委託している生活習慣病予防健診実施機関は全体の19%にあたる525機関が該当。うち96%は階層化まで委託している。健診当日に実施できる機関は210機関である。

24年度　健診実施契約締結状況調査結果（平成24年9月30日現在）



・被保険者に対する特定保健指導業務を委託している実施機関は719機関（前年比+194機関）、うち9割以上は階層化まで委託している。健診当日に初回面接を実施できる機関は358機関（前年比+148機関）である。

外部委託機関による被保険者に対する特定保健指導の初回面接実施者数



＊23年5月～25年4月に支部から本部転送された被保険者保健指導委託データを保健事業システムよりデータ抽出し、初回面接実施日をもとに年度を区分して集計している。

- 外部委託料単価の上限を引き上げたことにより、前年に比べて契約機関数は約1.4倍、初回面接実施件数は約1.5倍に増加している。
- 24年度初回面接実施者数のうち、健診当日に初回面接を実施した者は、全体の約９割である。
  前年に比べて健診当日の初回面接実施者数も増加している。

（別紙5）

特定保健指導利用状況別にみたリスク因子の変化

（ 2009 － 2010年度 連続受診者 ）

項目	積極的支援			動機づけ支援	
	年齢調整値			年齢調整値	
	未利用者	途中終了者	終了者	未利用者	終了者
体重(kg)の平均値等の変化(男性)	−0.16	−0.38	−1.01	−0.06	−0.32
体重(kg)の平均値等の変化(女性)	−0.37	−0.61	−1.44	−0.14	−0.42
腹囲(cm)の平均値等の変化(男性)	−0.37	−0.67	−1.36	−0.19	−0.54
腹囲(cm)の平均値等の変化(女性)	−0.75	−0.99	−1.87	0.08	−0.26
腹囲≧85cm(男)／90cm(女)の者の割合等の変化(男性)	−10.6 %	−12.8 %	−17.1 %	−6.6 %	−9.4 %
腹囲≧85cm(男)／90cm(女)の者の割合等の変化(女性)	−14.0 %	−15.2 %	−22.5 %	1.3 %	−1.1 %
空腹時血糖(mg／dl)の平均値等の変化(男性)	0.41	0.01	−0.41	0.94	0.68
空腹時血糖(mg／dl)の平均値等の変化(女性)	−0.33	−0.22	−3.60	0.34	−0.09
中性脂肪(mg／dl)の平均値等の変化(男性)	−10.58	−12.88	−20.75	1.56	−1.24
中性脂肪(mg／dl)の平均値等の変化(女性)	−9.71	−15.46	−16.63	−0.04	−1.49
HDLコレステロール(mg／dl)の平均値等の変化(男性)	0.70	0.76	1.41	0.20	0.40
HDLコレステロール(mg／dl)の平均値等の変化(女性)	0.64	0.91	1.68	0.09	0.15
LDLコレステロール(mg／dl)の平均値等の変化(男性)	−1.79	−2.48	−2.24	−1.81	−2.24
LDLコレステロール(mg／dl)の平均値等の変化(女性)	−2.13	−3.64	−2.73	−1.34	−1.63
収縮期血圧(mmHg)の平均値等の変化(男性)	−0.62	−0.90	−1.28	0.91	0.50
収縮期血圧(mmHg)の平均値等の変化(女性)	−1.88	−2.07	−2.07	−0.46	−0.87
拡張期血圧(mmHg)の平均値等の変化(男性)	−0.59	−0.81	−0.95	0.44	0.18
拡張期血圧(mmHg)の平均値等の変化(女性)	−1.29	−1.33	−1.71	−0.51	−0.64
高血圧(≧140／90mmHgまたは服薬)の者の割合等の変化(男性)	1.5 %	1.3 %	−0.7 %	4.3 %	3.5 %
高血圧(≧140／90mmHgまたは服薬)の者の割合等の変化(女性)	0.2 %	2.7 %	−3.9 %	2.6 %	2.8 %
喫煙者の割合等の変化(男性)	−5.0 %	−5.3 %	−5.8 %	2.6 %	2.4 %
喫煙者の割合等の変化(女性)	−2.7 %	−4.0 %	−2.9 %	0.2 %	0.2 %

24年度　支部の主な健康づくり事業一覧　　（別紙6）

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
01北海道	1	健康に関するイベント等への参加	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者。	イベントにて健康相談（血圧測定、スモーカライザー等）。	◆イベント名：サッポロヘルス＆ビューティフェア2012　◆日時　：平成24年10月20日（土）10～17時・21日（日）10～16時 ◆会場：アクセスサッポロ　◆主催：サッポロヘルス＆ビューティフェア2012実行委員会（札幌商工会議所ほか）
02青森	2	小・中学生を対象とした「健康教室」の開催について	小・中学生	青森県教育庁との連携のもと、平成24年度は、紹介いただいた小・中学校において、「健康教室」を開催。 【テーマ】 「見つめよう 今の生活！ 考えよう これからの生活！」 ・ 医療費の現状（生活習慣病による医療費の増加） ・ 肥満・生活習慣病の予防 ・ 予防のための生活習慣　～食事・睡眠等～　等	小・中学校3校で実施。
03岩手	3	2012いわてチャリティー健康ウォーク	加入者を含む岩手県民	主催：岩手県、盛岡市、岩手日報社 内容：相談ブースを設置し、ウォーキング出発前と到着後に、参加者を対象とした血圧測定等による健康相談 （相談ブースには、ノボリ旗を掲げ、チラシを配布した）	参加者：約700名うち相談者92名
	4	2012健康ウォークin平泉	県内加入事業所の被保険者及びその家族	主催：㈶岩手県社会保険協会 内容：後援として実施。相談ブースを設置し ウォーキング出発前と到着後に、参加者を対象とした血圧測定等による健康相談 （相談ブースには、ノボリ旗を掲げ、チラシを配布した）	参加者：約160名うち相談者21名
04宮城	5	心の健康づくり対策	加入者及び事業所担当者	カウンセリングを実施し、受診の必要性を検討することや、具体的な医療機関の紹介。 事業所担当者も対象とすることにより、事業所側のメンタルヘルス対策に活用。	24年度中　16件の相談有
	6	自治体等が実施する健康啓発イベントへの参加	協会けんぽ事業所、加入者及びイベント内容によって地域住民等	健康日本21に沿った運動・栄養についてのイベントへ協会けんぽが参加。 イベントでは協会けんぽの事業紹介のほか、支部保健師が参加し、血圧測定、体験保健指導等を実施。参加者へはアンケート等で協会けんぽ加入者の把握、意見等を頂く。	①　9/29　ピンクリボンフェスティバルオープニングセレモニー　及び街頭キャンペーンに参加　（仙台市への協力）。 ②　11/3　がん予防展　（宮城県との共催）に参加。 ③　2/26　高血圧重症化予防セミナー　に参加。（仙台市との共催） ④　3/3　健康寿命を延ばそうin気仙沼に参加。（厚労省への協力）
05秋田	7	たばこと健康「受動喫煙を防ごう」プロジェクト	加入者及び被扶養者	受動喫煙を防止するための啓発活動の実施。	・フォーラム、講習会　3回　178名参加 ・各種イベント、キャンペーン　6回、各種講演会の実施、アンケートにより、事業所の受動喫煙の現状把握などができたため健康保険委員研修会で発表した ・アンケートの実施①対象1,400名（回収率48.8%） ②対象　194名（67.5%） ・ステッカー、ミニのぼりの配布、広報誌等による啓発活動
	8	重症化予防へのアプローチ	平成23年度健診結果において精密検査対象でレセプトデータとの突合結果から未受診の者及び在籍する事業所	要精密検査未受診者リストを活用して精密検査の受診勧奨実施。	・「健康保険あきた」14,000事業所 ・広報媒体「まめだすか」等での広報　10,000人（健康保険委員） ・事業主への勧奨文書、事業所へのチラシ配布　838事業所 ・未受診者への勧奨チラシ、アンケートの実施　1621人（回数数505　31.2%）
06山形	9	一次予防を中心とした健康づくり事業	健診結果が軽度異常または要経過観察の状態の者及び医師・保健師より生活習慣の改善が必要と指摘された者。	生活習慣病の予備群及びその治療を行っている方等が、指定運動療法施設において、運動、喫煙、飲酒、栄養等の生活習慣の改善のためのプログラムを施設で継続して実践。	初回プログラム作成者　294人 効果測定者　延べ　1,322人 運営協議会開催（医師、運動療法師との打合せ会議）　44回（委託施設　3施設の合計）
	10	健康出前セミナー	・セミナーを希望された協会けんぽ加入事業所に勤務する加入者	・セミナーを希望する事業所に外部講師を派遣して、事業所内で健康セミナー（60分）を実施。 ・テーマは①健康と栄養、②健康と運動、③心の健康、④らくらく禁煙、⑤歯の健康、⑥ウォーキング大会、⑦病気の予防の7種類から事業所が選択する。	開催回数：25回 ①健康と栄養　3回、②健康と運動　6回、③心の健康　8回、④らくらく禁煙　3回、⑤歯の健康　2回、⑥ウォーキング大会　0回、⑦病気の予防　3回 参加総人数：743名
	11	健康イベント	協会けんぽの加入者を中心に、イベント会場への来場者が対象。 協会けんぽの加入者割合は35%	市町村等が開催するイベント（県内6会場。土、日）に参加。健康測定機器を使用し測定していただくとともに、リーフレットの配布、アンケートを実施。	・県内4会場で計6回開催 ・イベントへの参加者979名、うち協会けんぽの加入者は343名（35%） ・アンケート回収枚数470枚
07福島	12	重症化予防対策	生活習慣病予防健診（一般健診）を受診した被保険者で血圧または血糖の検査結果が「4」判定（治療を要する者）であった者	医療受診が必要な加入者へ早期に受診するよう勧奨。	①血圧または血糖が「4」判定の者に健診結果に「病院受診のご案内」はがき（合計9,111通）を同封し早期受診を図った。また、はがきは受診済連絡の返信用はがきを兼ねており、631件の返信があった。 ②はがきの返信のない者に対し、11月と2月に催告チラシを1,538件送付し、42件の受診に関する回答があった。
	13	メンタルヘルスケア講習会の実施	健康保険委員を中心とした事業所の事務担当者	健康保険委員を中心とした事業所の事務担当者へ、講習会の実施。	6会場　合計210名 （会津37名　相馬12名、いわき37名、郡山56名、福島43名、白河25名）
	14	糖尿病治療者への適正治療支援	糖尿病で治療をしている被保険者および被扶養者	治療中加入者に対して6か月間の保健指導を実施。	平成24年9月より順次8名の治療中加入者に対して6か月間の保健指導を実施した。1月に主治医に同席いただき中間評価会を開催し個別の評価を実施した。
08茨城	15	ウオーキング促進による健康づくり事業	協会けんぽ全加入者	ウォーキング大会の実施。	参加人数279名
	16	茨城県と連携した、全面禁煙事業所に対する「禁煙認証ステッカー」配布事業	協会けんぽ全加入事業所	茨城県が行う「禁煙認証制度」と連携し、加入事業所の全面禁煙化を推進する。全面禁煙化を達成した事業所には、県と協会けんぽ茨城支部連名の禁煙認証ステッカーを贈呈。	禁煙認証施設（事業所）数　213事業所

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
09栃木	17	町との連携(学習会の開催)	協会けんぽ加入者および町の住民(食生活改善推進委員)	「健康の維持」をテーマに学習会の開催。	塩谷町にて1回。参加者協会けんぽ加入者5名・町から5名
	18	市と連携した健康セミナーの開催	宇都宮市国保加入者・協会けんぽ加入者	市と連携し、国保・協会けんぽ加入者を対象に健康セミナーを開催する	宇都宮市と共催にて 「がんと向き合う～自分の体と時間を大切に～」講演　約1000人参加
	19	携帯サイトを活用した情報提供	加入者	栃木支部独自の携帯サイトを立ち上げ、ユーザーに協会けんぽの保健事業をはじめとした様々な情報を提供。	健康コラム(ゆうコラム)58話　健康レシピ7品 医療費節約あれこれ　7話等掲載
10群馬	20	保健事業の表彰制度	特定保健指導の優良事業	特定保健指導の実施率が高い事業所に対して表彰を実施。	6事業所に対して実施。
	21	携帯サイト(PC)による「こころと体のセルフチェック」コンテンツ提供	群馬支部の加入者	加入者の視点に立った情報提供として、携帯サイト(PCも可)での「メタボ」と「うつ病」のセルフチェックコンテンツを提供。	年間のチェック画面アクセス総件数　96，010件 (23年度82，110件)
11埼玉	22	事業所訪問型運動教室	協会けんぽ埼玉支部の加入者	外部委託により、運動教室を事業所で実施。	外部委託により、運動教室を2事業所で実施した。 そろぞれ、 ・30名参加 ・25名参加
12千葉	23	禁煙推進事業	協会けんぽ加入者を含む、イベントの参加者。	市民まつり等の各種イベントに参加し、呼気一酸化炭素濃度測定や血管年齢測定を実施。	(市川市)いちかわ産フェスタ‥9月2日(日)、61名がブースに来客。 (千葉市)千葉健康づくり大会‥10月13日(土)、204名がブースに来客。
13東京	24	eGFR値を活用した重症化予防	日本腎臓学会のCKD重症度分類に基づき、生活習慣病予防健診受診者の内、2年連続で高リスクに該当する者	対象者に受診勧奨通知発送。	平成24年7月下旬から8月末にかけて、対象者3，466名に早期受診勧奨通知文書を発送。 平成25年1月に対象者が実際に医療機関を受診したかどうかのアンケート調査を実施。
14神奈川	25	「健康づくりイベント」の実施及び出展参加	被保険者本人および被扶養者	自治体などが主催する地域におけるがん検診の受診啓発事業に協力参加。	計7回協力参加。血圧・肌水分量等の測定　計768名・特定健診とがん検診の説明及び勧奨　387名
	26	特定保健指導3ヵ月修了者に対する「ステップアップ検査」の実施	被保険者本人のうち特定保健指導を受け、初回中断とならなかった者。	特定保健指導を実施後、3ヶ月評価の際にそれまでの食生活や運動等生活習慣の改善努力の効果を測定する。検査項目は、特定健診項目から医師の診察、問診等を除いた検査項目(計測、血圧測定、生化学検査、尿検査)で健診機関へ委託して実施。	生活習慣病予防健診契約機関のうち65健診機関と契約。ステップ検査案内2,198件送付・ステップ検査実施者251名。
15新潟	27	学校での健康づくり教育事業	新潟県内の小中学校の生徒及びその保護者	小・中学校での健康づくり講演会にて講演を実施。	新潟県内の小中学校13校(小学校9校中学校4校)生徒958名(小学校496名中学校462名)に対し実施した 保護者参加校が7校あった
	28	事業所の喫煙対策支援事業	喫煙対策に取り組みたい事業所、または支援希望事業所	事業所にて集団学習実施。 喫煙対策に関するパンフレット・ポスター配布。 特定保健指導対象者への禁煙サポート。 事業所等からの喫煙対策に関する相談受付。	支援事業所　　9事業所での集団学習　研修会での講演回数　2回
	29	医療費適正化に向けたデータ分析	市町村	医療データを分析し、事業所や市町村を訪問のうえ結果を説明。	・市との連携協力会議…2市 資料として当該市と支部及び全国の比較を提供 ・健診受診者リスト等を分析し、支部内のミーティング等で検討
	30	関係機関との協働事業	協会けんぽ加入者を中心とした新潟県民	関係機関との連携による健康イベント等を通じ、加入者の健康の保持増進を目的としたポピュレーションアプローチを行う。	・歩こうNIIGATA大作戦(協力／新潟県ウオーキング協会・新潟県など主催)‥‥2回，参加者計約600名 ・佐渡健康ウオーク(後援／新潟県社会保険協会主催)‥‥参加者220名 ・新潟シティマラソン(協賛／新潟市主催)‥‥参加者約10,000名 ・新潟市民健康福祉まつり(後援・ブース出展／新潟市主催)‥‥ブース来場者約250名
16富山	31	高血圧の重症化予防事業	平成23年度生活習慣病予防健診受診結果から、血圧値160／100mmHg以上者で、治療を受けていない者。	受診勧奨文を送付。	12月6日対象1369件送付。内28件が宛所不明、内657件が返答有り(受診中472件、受診予定49件、受診予定無133件、その他事業に対する理解が得られずクレーム3件あり)。
17石川	32	糖尿病未治療者に対する早期受診勧奨	糖尿病未治療者(空腹時血糖126mg/dl又はHbA1c 6.1%で未受診の者)	糖尿病未治療者に対する早期受診勧奨。	762人抽出、医師判断で勧奨不要60人、702人に受診勧奨実施 受診済み152人、勧奨後受診73人、未受診回答91、未回答386人 未回答者には2回催告実施 ※上記実績は回答書によるものでレセプト未確認
18福井	33	メンタルヘルス事業	事業所の健康保健委員・年金委員	「事業所におけるメンタルヘルス」についての講演を実施。	参加人数：179名
19山梨	34	健康づくり事業	適用事業所の被保険者及び家族	ウォーキング大会・グランドゴルフ大会・軽スポーツ大会・体力測定等を実施。	ウォーキング大会(開催回数11回、参加者1，082名) グランドゴルフ大会等(開催回数8回、参加者424名) 軽スポーツ大会(開催回数1回、参加者139名) 体力測定(グランドゴルフ大会・軽スポーツ大会開催時に測定)(開催回数2回、参加者156名)
20長野	35	ITを活用した加入者の健康づくり支援	長野支部加入者および特定保健指導対象者	健診記録、毎日の体重や血圧記録ができる健康支援ツールを活用し、経年的に特定保健指導の対象になる方に対して、継続支援を実施。(H23年度長野支部パイロット事業で実施した健康マイページを引き続き実施。)	利用者登録総件数　　536件 H24年度利用件数　　169件 特定保健指導新規利用者件数　11件
	36	地域や加入企業と連携した健康づくり事業	協会けんぽ加入事業所 2事業所　20名	個別運動療法「インターバル速歩」を取り入れた、加入事業所の健康づくり ・NPO法人熟年体育大学(信州大学教授主催)提唱のインターバル速歩事業を加入企業と連携した従業員の健康づくり活動のツールとして活用する。 ・特保対象者に対する改善ツールとしての実効性を検証する。	24年9月開始～　25年2月末 1事業所　6名 平均年齢　51.5歳　過去の実施事業所の中では、最高齢 開始時の体力測定　6名実施だったが、最終の体力測定は2名のみ
	37	特定保健指導の継続支援強化対策	協会けんぽ被保険者であり、特定保健指導対象者で、初回面接を受けた方。 その他の保健指導で、当協会保健師の面接を受け生活改善を行っているもの。(インターバル速歩実施者含む)	ヘルスアップ検査を実施。 特定健康診査の内容。(医師の診察はない) 費用：一人当たり3，150円(うち、消費税150円) ヘルスアップ検査申込書の提出により利用券発行。	ヘルスアップ検査契約機関(生活習慣病委託機関)　52機関 利用券発行件数：193件 実施件数：159件(協会保健師の対象者の利用…10件、委託機関保健師等の対象者利用‥‥149件)

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
21岐阜	38	重症化予防対策事業	健診結果をもとに、レセプト情報がない者で血糖値、血圧の指導区分が4・5の該当者に早期受診の必要性を示す	特定保健指導の案内と併せて、事業所経由で通知する。	200事業所へ案内。
	39	健康づくり事業(職域メンタルヘルスセミナー)	健康保険委員、人事担当者等	事務講習会とあわせて、職域メンタルヘルスセミナー及び研修会を開催。	セミナー 12/6 大垣市スイトピアセンター 72名、12/13 可児市文化創造センター 48名 研修会 12/19 高山市民文化会館 17名、1/22大垣市ソフトピアジャパン 23名、1/29多治見市 オリベスクエア 13名
	40	健康増進事業の協賛	「ロココロまつり」参加者	CBCラジオ「ロココロまつり」に愛知・岐阜・三重3支部共同でブースを出展し、協会けんぽのPR、健康づくり・受診勧奨等の保健事業のPRを行う。	年1回2日間 764人参加
22静岡	41	高血糖者の受診勧奨	生活習慣病予防健診を受診した結果、空腹時血糖値126mg/dl以上、HbA1c6.1%以上で主傷病名が糖尿病でない方	未治療者に対し、自宅にパンフレットを送付。	平成25年3月末までに平成24年4～11月の健診データを元に1896人に勧奨文書を自宅に送付。3月末までに113人(送付数の6.1%)より返信があり、内43人が勧奨後受診した(送付数の2.3%)
23愛知	42	中小企業におけるメンタルヘルス対策	(メンタル)事業所担当者および事業主 (歯 科)事業所担当者および健康保険委員・年金委員・社会保険委員	セミナーの開催。	(メンタル)開催:2回 参加者:168名 (歯科)開催:6回 参加者:517名 ※年金事務所または社会保険委員会からの依頼に基づき実施したため、費用は発生しなかった。
	43	健康増進事業の協賛	「ロココロまつり」参加者	CBCラジオ「ロココロまつり」に愛知・岐阜・三重3支部共同でブースを出展し、協会けんぽのPR、健康づくり・受診勧奨等の保健事業のPRを行う。	年1回2日間 764人参加
	44	健康促進イベントを活用した健診等受診促進	加入者及びその家族	鉄道会社と共催してウォーキング大会を開催。	①参加者3,420名(内 協会配布物対象 212名) ②参加者2,835名(内 協会配布物対象 222名) ③参加者260名
24三重	45	健康増進事業の協賛	「ロココロまつり」参加者	CBCラジオ「ロココロまつり」に愛知・岐阜・三重3支部共同でブースを出展し、協会けんぽのPR、健康づくり・受診勧奨等の保健事業のPRを行う。	年1回2日間 764人参加
25滋賀	46	健康づくり啓発イベント(パイロット事業のフォローアップ事業)	被扶養者対象	健康度測定機器の体験と同時に自己負担無し健診での特定健診を実施。付加的な健診として肌年齢測定を無料で実施。	延べ28会場、3,817人が受診。 特定健診受診率が、対前年同期比63.4%増加。(11.8%→18.7%)
	47	こころの健康セミナー	平成23年10月から平成24年3月の6カ月間に傷病手当金の請求があった事業所	精神系疾患の傷病手当金申請データを分析し、選定事業所に対するメンタルヘルス対策セミナーを実施。	セミナー対象事業所数425事業所 セミナー開催4回 出席者64名
26京都	48	健康管理意識の啓発(職場における健康教育)	協会けんぽ京都支部の加入者(事業主・従業員等)	医師・保健師等(委託)が事業所へ赴き、健康講座を実施。	全63回実施、1,141名参加
	49	健康保険委員参加によるグループワーク	全6回実施するグループワークへの参加を申し出た健康保険委員24名	グループワークを実施。	①第1回(10/15)は「健康って何だろう」をテーマに実施(参加者16名) ②第2回(3/4)は「健診・保健指導」をテーマに実施(参加者13名)
	50	メンタルヘルスに特化した啓発	協会けんぽ京都支部加入者(事業主、従業員)	医師・メンタルヘルス促進員等が事業所を訪問し、事業所やメンタルヘルス不調者への個別支援、改善プログラムの策定等を実施。	京都産業保健推進センターが設置している「メンタルヘルス対策支援センター」と連携し、事業の周知を行った。 個別支援を受けた事業所は14社あり。
27大阪	51	健康セミナー	健康保険委員、加入事業所	健康保険委員の説明会や年金機構の算定基礎説明会等で協会保健師等が食事バランスや高血圧等のセミナーを実施。	健康保険委員説明会:50～100事業所×21箇所。 年金機構算定基礎説明会:50～100事業所×21箇所。
28兵庫	52	メンタルヘルスセミナー	事業所管理者、担当者	兵庫産業保健推進センターとの共催で、メンタルヘルスセミナーを実施。	平成24年10月24日 三宮会場 参加人数82人 平成24年11月 7日 豊岡会場 参加人数30人
29奈良	53	重症化予防	受診者で、要治療の基準値よりも重度の方で、かつ高血圧・糖尿病・脂質異常症・肥満のレセ プトの無い方	受診勧奨文書を該当者宅へ送付	平成24年度生活習慣病予防健診受診分1,714件送付
30和歌山	54	重症化予防対策の取り組み	生活習慣病予防健診を受診し、総合判定「4(要治療)」「5(要精密検査)」に該当し、高血糖・高血圧であるが、健診受診3カ月以内に、糖尿病・高血圧の治療を受けていない方。	受診勧奨チラシの送付。	4月(H23年8～10月受診者)・・・650件 6月(H23年11月～12月)・・・321件 8月(H24年1月～2月)・・・235件 10月(H24年3月～4月)・・・322件 12月(H24年5月～6月)・・・400件 2月(H24年7月～8月)・・・361件
	55	職場におけるメンタルヘルス対策セミナー及び特定保健指導等説明会	加入事業所の主に衛生管理担当者および総務担当者等	セミナーの開催。	10月に3回開催(和歌山市、紀北地区(かつらぎ町)、紀南地区(田辺市)) ○10/11(和歌山市)・・・参加者25名 ○10/12(かつらぎ町)・・・参加者16名 ○10/23(田辺市)・・・参加者19名
31鳥取	56	ウオーキングイベント会場での健康相談	鳥取県民を主とした大会参加者	①県健康政策課や県ウオーキング協会と連携し、ウオーキングイベント大会で健康相談を実施。 ②歩く前後の血圧を測定比較し変化を実感する「血圧パスポート」を参加者に配布。 ③県が実施する県民参加型健康づくり事業「ケータイで健康づくりウオーキング推進事業」を支部広報媒体などを活用し広報。	6月SUN=IN未来ウオーク 参加者:2,860名、血圧測定:1000回 9月:古代ロマンウオーク、境港さかな・妖怪ウオーク 参加者:228名、血圧測定184回、血管年齢測定123回 11月:山陰海岸ジオパーク110キロウオーク 参加者:400名、血圧測定160回、血管年齢測定75回
	57	医療費分析に係る助言	事業主、加入者、関係機関	鳥取支部の統計データ等を活用した情報を加入者にわかり易く還元するため、統計分析を行い、エビデンスに裏付けられた資料を作成、発信。	健康保険委員研修会にて発表。

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
32島根	58	メンタルヘルス疾患対策事業	事業所	分析により、支部の医療費に占める「精神及び行動の障害」の傷病の割合が全国と比べて高いことが判明。 保健所の協力を得て、事業所でのメンタルヘルス講座を実施。	県内3保健所と連携。 受講事業所数：13事業所 受講者　　：685人
	59	健康増進支援事業	加入者	支部ホームページ内 健康増進支援サイト「へるし～まね」にて展開中の「へるし～レシピ」における 健康レシピに関するリーフレットの作成及び配布	・事業所まるごと対話で啓発【パイロット事業】において、各事業所に被保険者数分配布（約18,000人分）
33岡山	60	リズム歩行を活用した健康づくり事業	特定保健指導の積極的支援対象者	健康づくり推進協議会でリズム歩行を策定。広報チラシ及び特定保健指導に使用する成果票を作成。	8月3日及び11月28日に開催した健康づくり事業推進協議会においてリズム歩行を策定して広報チラシ及び特定保健指導に使用する成果票を作成し、特定保健指導の支援ツールとして活用することによりリズム歩行の普及促進を行った。
	61	けんぽ体操（スマトレ）の推進	協会けんぽ加入者	事業所への音楽CD及びチラシ等の配布。 けんぽ体操（スマトレ）による事業所における運動習慣定着への取り組みについて、日本公衆衛生学会において発表。	平成22年度から支部独自事業として取り組んでいるけんぽ体操「スマトレ」について、11月に県下5会場（出席者561名）で行った委員研修会や、HP及び納入告知書同封チラシ、けんぽ委員だより等において紹介し、実施を希望する事業所（77事業所）に音楽CDとチラシを配布したり、特定保健指導の支援ツールとしての活用等により普及促進を行った。また、その取り組みについて10月25日に日本公衆衛生学会で発表を行った。
34広島	62	糖尿病等重症化予防プログラムの実施による加入者のQOLの維持・向上及び医療費適正化事業	広島市（一部）・廿日市市（一部）・呉市に在住の35歳以上の糖尿病性腎症2期～4期までの加入者。 （がん患者・認知症患者を除く）	糖尿病等で医療機関を受診している加入者に6ヶ月間の当プログラムを実施。	対象者となる772名にプログラムへの参加を文書や電話にて勧奨し、103名が参加。 H25.3現在56名がプログラム実施完了。31名がプログラム実施中（H25年度に繰り越し）。中断・辞退者16名。
35山口	63	糖尿病重症化予防のための取り組み	①生活習慣病予防健診を受診している者②空腹時血糖値100～126mg/dl未満、血糖値の検査が無い場合HbA1c5.2～6.1未満の者 ③特定保健指導の対象者、前記3項目を全て満たしている者	健診結果データとレセプトデータから対象者を抽出し、集団指導への参加の呼びかけ。 集団指導は、医科・歯科の医師及び歯科衛生士により行い、集団指導後に歯科健診を実施し、歯科及び保健指導の受診勧奨を実施。	【対象事業所】 3社 【集団指導実施】2社 【歯科健診受診者】29人程度 【特定保健指導に結びついた者】 87名
36徳島	64	「レッツ　エンジョイエクササイズ！」の実施	被保険者	健康チェック（腹囲・体重・内臓脂肪・筋肉レベルの測定）と、体力レベルの結果により、参加者の体力レベルに応じた運動メニューを決定し、6カ月間実践し、前後の測定により効果を判定する。 また、希望事業所には「阿波おどり体操」のデモを行う。	参加事業所　8事業所 参加者　104名
	65	重症化予防対策	平成23年度健診受診者リストより空腹時血糖126mg/dl以上の者（資格喪失者、県外受診者、保健指導実施者、問診票の血糖内服治療情報有の者、糖尿病関連のレセプト情報有の者は除く）	健診後、空腹時血糖値が要治療と判定されながら未受診の者に対し、医療機関への受診勧奨の案内を送付。	510名に送付。 平成24年12月分までのレセプト情報により受診状況の確認を行った。糖尿病関連で受診した者29名及び、生活習慣病で31名が受診。 また、平成24年度の健診を受診した者のうち、前年度の空腹時血糖より58.5%の者が減少していた。
	66	健康啓発ポスターコンクール	県内の中学生	県教委を通じ、中学生を対象に健康啓発ポスターコンクールを実施し、優秀作品は特定健診の受診勧奨ポスターの原稿として使用。	県内93校のうち、応募中学校　7校　　作品応募総数　38点　最優秀賞1点　優秀賞2点　佳作2点を選考
37香川	67	健康ウォーク	加入者	ウォーキング大会の実施。	里山コース：約15km 平山コース：約10km ウォーク参加者：約200名 血圧測定等健康相談参加者：18名
38愛媛	68	糖尿病CMセミナー	愛媛支部加入者の中の2型糖尿病既発症者	2型糖尿病既発症者の重症化予防のため、管理栄養士や健康運動指導士等による食事指導、運動指導を中心とした生活改善プログラムをセミナー形式にて業務委託により実施。	参加人数：セミナー30名（内、体調悪化・仕事の都合による中断9名）、ウォーキング大会70名 開催回数：月1回×6ヶ月（会場でのセミナー5回、ウォーキング大会1回） ※セミナーは、15名ずつ2グループに分け、土曜日午前・午後で実施。
39高知	69	職場でできる運動指導	5名以上参加可能な加入事業所	事業所に健康運動指導士及び保健師を派遣し、職場でできる運動等の指導を実施。	事業所において実施：13回　355名参加 年金事務所等研修会で実施：3回　189名参加 合計16回開催、544名参加
40福岡	70	健康づくりイベント支援	各ウォーキングイベントに参加された者と来場者	福岡県内で実施されるウォーキングイベント等の健康づくりイベントへの事前告知の後援およびブース出展（血圧・体脂肪測定）	10月22日　北九州無法松ツーデーマーチ参加、延べ326人に血圧測定・体脂肪測定と保健指導を実施。 11月11日　福岡市シティウォーク参加、延べ304人
	71	糖尿病未治療者の抽出と早期受診促進への取り組み（糖尿病重症化予防）	生活習慣病予防健診受診者で健診の結果、糖尿病及び糖尿病予備群であって治療を受けていない者	通信及び個別面接等により受診勧奨を実施し、半年間の継続支援を実施。	外部委託先（カルナヘルスサポート）実施分……104名が病院受診 案内を見て自発的に受診分（電話にて本人申告）…20名が病院受診 24年度で合計124名が受診を開始
41佐賀	72	食に関する健康セミナー	健康保険委員、年金委員	①健康保健委員研修会セミナー【11月】/『食べる健康づくり』 ②健保年金委員研修会セミナー（2会場）【11月】/『美味しく食べて元気過ごそう』	①50名参加 ②20名参加
42長崎	73	歯科保健指導事業	加入者	歯科医師、歯科衛生士が事業所を訪問して歯科健診を実施。	40事業所450人。
43熊本	74	健康づくりセミナーの実施	事業所セミナー・・・被保険者 親子セミナー・・・協会けんぽ加入者で小学5・6年生とその保護者 夫婦セミナー・・・加入者ご夫婦	各種セミナーを開催。	事業所セミナー・・・20事業所で実施アンケート回収621名分 親子セミナー・・6組13名参加 夫婦セミナー・・10組18名参加
	75	乳幼児の急病・けが・予防接種についての冊子作成配布	出産育児一時金支給決定者	冊子の配布。	毎月平均650人に配布
	76	メンタルヘルス対策セミナーの実施	加入事業所担当者等	精神疾患予防と、早期の職場復帰に向けたメンタルヘルス対策セミナーの実施。	計5回開催　参加延べ人数　196名

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
44大分	77	糖尿病の重症化予防対策	糖尿病性腎症2期・3期の加入者で、このプログラムに同意した者	レセプトデータ、健診データ等から選定した顕性腎症の該当者のうち、協力を得られる医療機関において治療中の者20名程度抽出し、重症化予防プログラムを実施する。この結果を受け、年度後半に最新のレセプトデータを分析し、次年度の重症化対策の方向性や対象者等を決定する。 実施効果については、支部にて経年的に経過を追い、測定する。 (1)H24年度実施対象地区 ①大分市 ②別府市 ③由布市 (2)対象者数 ①35歳以上 ②上記①から③の居住者 20人／65,095人 (3)指導期間 6ヶ月間(7月～12月) (4)スタート時期 平成24年7月	262名発送、同意20名、参加13名、リタイヤ8名、不同意36名。
	78	健康づくりのための地域・職域推進事業	県.市町村	県や市町村などと連携し、シンポジウム・タウンミーティング等の共同開催や、健康ふれあい広場などを行う。直接市の担当者へ依頼もしくは地域職域連携会議で呼び掛け、連携できる事業には積極的に参画する。 ①健康相談 /②展示ブース/③受診券仮交付申請 ※大分市の慢性腎臓病のイベントに参加	健康保険委員へ健康情報を発信・職域における保健指導推進会議実施。大分市の公開市民講座に共催し測定コーナー等を実施。 大分市イベント参加者:1,600名。 うち測定コーナー参加者:226名。
	79	健康保険委員を通じた事業所「健康づくり促進事業」	健康保険委員設置事業所及び未設置事業所	事業所の受診状況や健康保険委員としての活動等、保健事業への取り組み状況をポイント化し、積極的な事業所とそうでない事業所を数値で見える化して、効果的な勧奨を行う。 研修会や特定保健指導での訪問の際、健康づくり(食事・運動・禁煙・メンタルヘルスに関する取組)への参加を勧奨。 参加事業所は、健康保険委員が取りまとめ役となり健康づくりを実施。 支部からは取組状況等のアンケート等を実施。 継続事業所へは取組の参考となる資料が入った媒体を配布。	・392事業所が取組を実施した。うち242社が保健師訪問により実施につながった。 ・3ヶ月後のアンケートは83.7%の回収率で、禁煙・分煙に取り組む事業所が一番多かった。次にラジオ体操に取り組んだ事業所が多かった。 ・保健師訪問による勧奨で、健康保険委員委嘱64名も委嘱できた。
45宮崎	80	重症化予防事業	生活習慣病健診結果のリスク判定により、介入者となった被保険者(優先介入者は訪問による受診勧奨)	健診受診者のうち、糖尿病を発症し人工透析に移行する恐れ、もしくは、大血管イベントを起こす恐れのある加入者にハガキによる受診勧奨を実施。	圧着ハガキ発送枚数 14,331枚 4月に発送。 ハガキに対する問合せ 24件 ハガキによる受診者率 6%
46鹿児島	81	県の医療費適正化のための「脳卒中プログラム」との協力連携	本年は「脳卒中プログラム」参加自治体の指宿市との連携。協会けんぽ加入者で過去【「脳血管」での既往歴】ありの人に対する後追い調査、疫学調査での連携協力。	県内の協会けんぽ加入者の健診結果の集計(二次医療圏、市町村、年齢階級、性別)分析し、そのデータを鹿児島県保健福祉部健康増進課へ提供。 また平成23年度健診結果(生活、事業主、特定健診)から脳血管での既往歴者で指宿市在住の30名の方々へ疫学調査への協力の意思確認と、協力応諾者情報の指宿市への提供実施。	平成23年度健診結果の情報提供分については、平成25年度から開始される「健康かごしま21」や「医療費適正化計画」における現状分析根拠のデータとして活用された。 国保の加入者、被用者保険の若い世代での既往歴者に対する『後追い調査』での集計、分析により、脳卒中に至るまでの生活習慣との関係性について原因、傾向について示されるものと期待している。
47沖縄	82	福寿うちな～運動	県内適用事業所・県関係団体・市町村関係団体	事業所の健康保険委員を健康サポーターとして活用し、事業所単位で毎月の歩数を集計し、各事業所単位の平均歩数をフィードバックする。	●144件の事業所を訪問、242件電話にて参加拡大勧奨・ウォーキングマップの配布等を行う。 ・事業所参加:97事業所(新規13事業所)※参加人数:約1,100名 ・プレミアムグループ(事業主等)参加:252名(新規101名) ●参加事業所へ福寿ニュースの発行・配布(毎月)
	83	高血圧と糖尿病の重症化予防事業	・健診結果で血圧・血糖値が重症域レベルの方を抽出し、レセプトを確認した上で、未治療者を本事業の対象者として選定する	毎月、健診受診者リストを元に対象者を抽出し、勧奨文を送付。	年間送付件数2,919件(対象者該当率34.7%)。文書送付後、より重症域の対象者には保健師が電話勧奨を実施。電話勧奨年間実施件数858件(通話率45.7%) ＊勧奨後(3ヶ月間レセ追跡)の受診率は集計中

（別紙７）

○第二期特定健康診査実施計画

≪平成 27 年度において、それまでの実績やその時点での取組み状況を勘案し平成 28 年度以降の計画を見直す。≫

		25 年度計画	26 年度計画	27 年度計画	28 年度計画	29 年度計画
被保険者		５６．５％ ６，３８３千人	６２．３％ ７，０３８千人	６８．１％ ７，６９４千人	７３．９％ ８，３４９千人	８０．０％ ９，０３８千人
	生活習慣病予防健診	50.1% 5,660 千人	53.8% 6,078 千人	57.5% 6,496 千人	61.2% 6,914 千人	65.0% 7,343 千人
	事業者健診	6.4% 723 千人	8.5% 960 千人	10.6% 1,198 千人	12.7% 1,435 千人	15.0% 1,695 千人
被扶養者		１７．０％ ６９１千人	１８．６％ ７５６千人	２０．２％ ８２１千人	２１．８％ ８８６千人	２３．３％ ９４７千人
合　計		４６．１％ ７，０７４千人	５０．７％ ７，７９４千人	５５．４％ ８，５１４千人	６０．１％ ９，２３５千人	６５．０％ ９，９８５千人

（注 1）この計画の実施者数は、平成 25 年度予算の対象者数（下記）を用いて算出している。

・被保険者数 40 歳～74 歳 11,297,373 人　・被扶養者数 40 歳～74 歳被扶養者数 4,063,079 人

（注 2）実施者数については費用請求ベースである。また、年度内の喪失者等も含まれるため国が集計する数値とは相違する。

○第二期特定保健指導実施計画

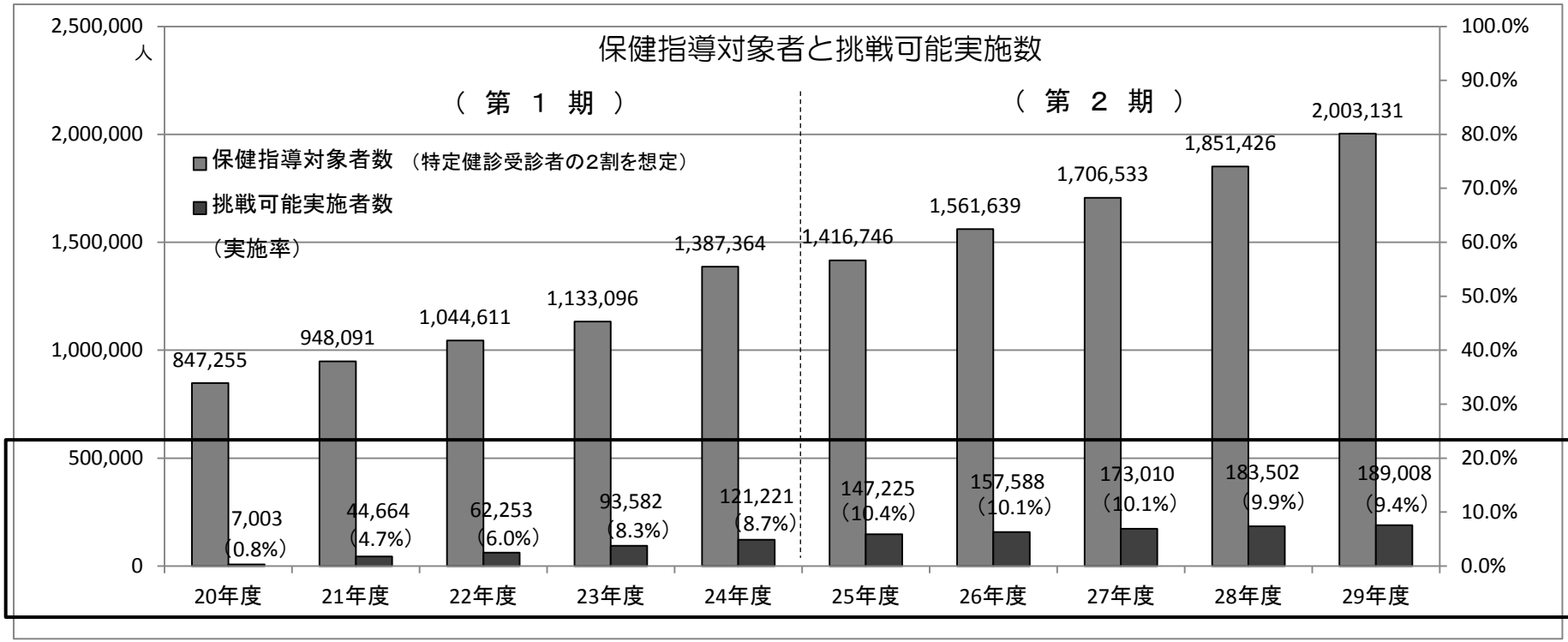
※27年度において、28年度以降の特定健康診査実施計画を見直すこととしており、対象者数の変化に応じて特定保健指導の計画についても同時期に見直す。

	25年度計画	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
対象者数	1,416,746人	1,561,639人	1,706,533人	1,851,426人	2,003,131人
被保険者	１０．８％ 145,760人	１０．４％ 155,830人	１０．５％ 170,900人	１０．２％ 180,970人	９．７％ 185,970人
被扶養者	２．３％ 1,465人	２．５％ 1,758人	２．８％ 2,110人	３．１％ 2,532人	３．５％ 3,038人
合　　計	１０．４％ 147,225人	１０．１％ 157,588人	１０．１％ 173,010人	９．９％ 183,502人	９．４％ 189,008人

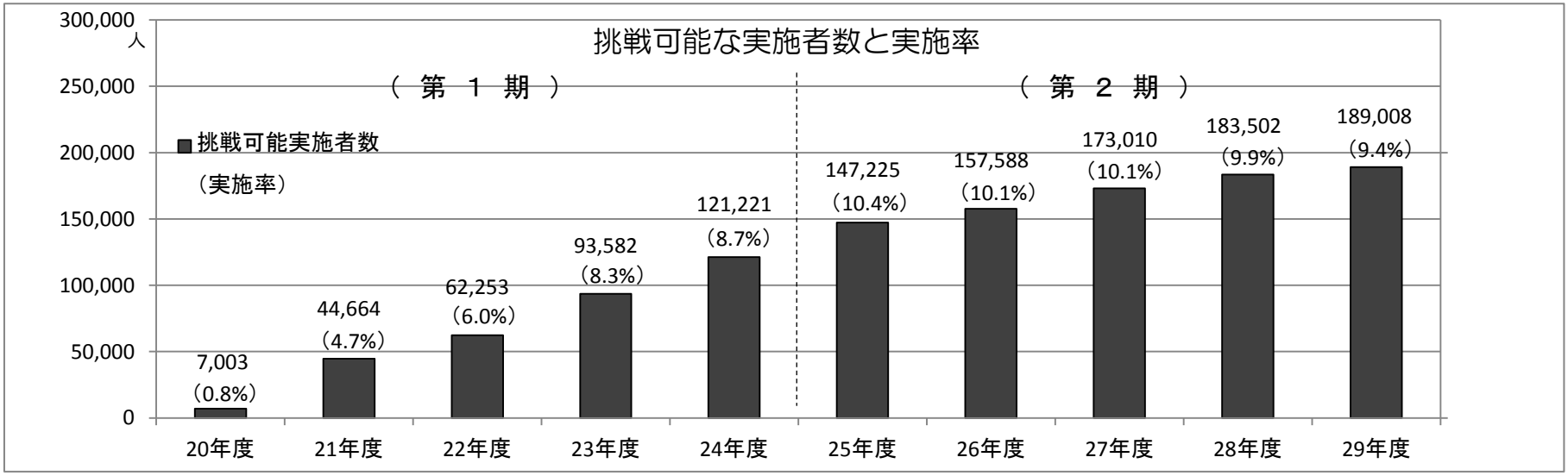
特定保健指導実施計画

≪基本的な考え方≫

○ 第2期の特定保健指導の目標値は30%とされているが、協会として挑戦可能な目標として計画を策定



ZOOM IN



※ 第1期の20年度～23年度は実績、24年度は見込み、第2期の25年度～29年度は計画である。